

部局名	財務部	所属名	財政課	所属長名	安斉 喜久夫	電 話	483-1151 内線3310
-----	-----	-----	-----	------	--------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	4133	事務事業名称	水道事業繰出金					短縮コード	経常	4133	臨時	
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	12	諸費
区 分	☐ 自治事務		☐ 法定受託事務		根拠法令等	「地方公営企業繰出金について」（総務省運用通知）						
☒ その他												
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）												
地方公営企業法等に定める経営に関する基本原則を堅持しながら、水道事業の経営の安定化を図るため、総務省繰出基準に基づき、一般会計から負担金の繰出しを行う。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	5本の柱（章）	04	快適生活空間都市をめざして				
事業区分「その他」のため評価対象外						大項目（節）	04	水道				
						中 項 目	01	水道				
						小項目（施策）	01	水道の運営基盤の向上				
						細 項 目	03	水道事業の健全経営				
					実施計画の計画事業							
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		～			計画事業費	千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	水道事業会計								
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成22年度に実際に行ったこと： 一般会計から水道事業会計（職員に係る児童手当に要する額）への負担金の繰出しを行う。								
	※平成23年度に計画していること： 一般会計から水道事業会計（職員に係る児童手当に要する額）への負担金の繰出しを行う。								
意図 （何を狙っているのか）	水道事業の経営の安定化を図るため、一般会計から負担金の繰出しを行う。								
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外								
区 分					単位	2 1 年度	2 2 年度		2 3 年度
						実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外			なし				
	指標 2								
	指標 3								
活動指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外			なし				
	指標 2								
	指標 3								
成果指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外			なし				
	指標 2								
	指標 3								
上位成果指標	指標 1								
	指標 2								
	指標 3								

コード	4133	事務事業名称	水道事業繰出金			所属名	財政課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			事業区分「その他」のため評価対象外		
		☐ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
	☐ 廃止・休止						
	☐ 事業完了						
☐ 現状のまま継続							
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			事業区分「その他」のため評価対象外	
			削 減	不 変	増 加		
	成 果	向 上	☐	☐	☐		
		不 変	☐	☐	☐		
		低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
事業区分「その他」のため評価対象外	

所属長コメント	事業区分「その他」のため評価対象外		
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続		事業区分「その他」のため評価対象外
	☐ 手法プロセスの改革・改善		
	☐ 事業規模の拡大・縮小		
	☐ 統合・役割見直し		
☐ その他			
☐ 廃止・休止			
☐ 事業完了			
☐ 現状のまま継続			